



いつものポーズ。富岡製糸
工場の駐車場からの途中



一日目の写真は
大西さんが提供



富岡製糸工場で、案内人の説明を聞いている



福沢一郎記念美術館 ゆったりした
空間で、皆さんもゆったり



いつもの面白いパターン





what is this ?



旧茂木家 戦国時代に建てられた我が国最古の民家だと言う。
長い棟柱と曲がりくねった梁に皆さん興味深々。この辺りから後続車に乗っていた梅田さんの足はビールを求めて先頭車にシグナルを出しておりましたが、先頭車は構わず宿迄直行。おかげでこの日のビールは皆さん美味しかったようです。





一日目の宿 清流荘にて、まずは乾杯
皆さんのどカラからでしたね。



梅田sんが女性陣のために折ってくれた山モミジ
梅田さんのロマンチスト振りが出ました。伴古さん嬉しそう。



久振りでご夫妻で参加された中丸さん。笑顔が違いましたね。



運転とナビご苦労様でした。



梅田さんはときどき温泉に浸かっていたようです。
縦取り写真横になってごめんなさい。



おかみさんの佳子さんと記念写真。おかみさん自慢のご主人とお会い出来ませんでした。



悦代さんもモミジに喜んでいます



大川美術館で国吉康雄の牛を見ている伴古さん

彦部邸の庭のシュロの木。この木で話題が沸騰していると言っていました。余り良く理解できませんでした。





この宿では、女性の浴衣と草履を自分で好きなものを選び、伴古さんは竹久夢二の絵のついた草履も書いてました。



2日目の宿一乃館
大西さんのカメラ食事風景が楽しく撮れてますね。



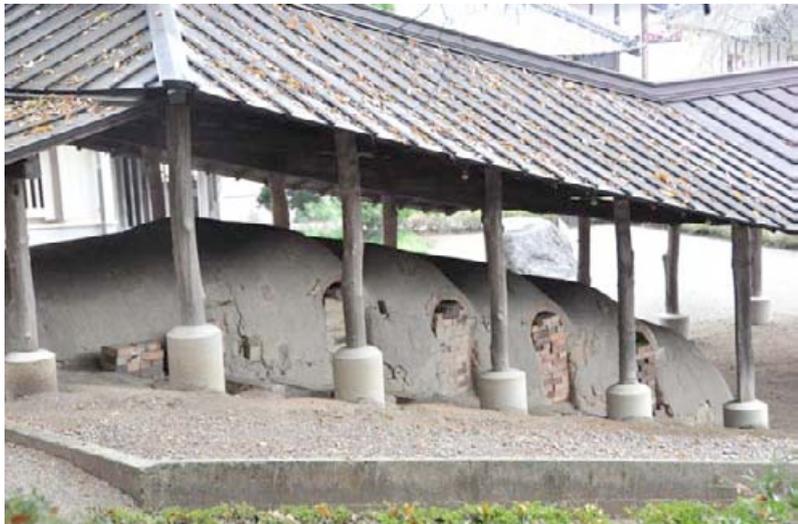
栗田美術館 精巧な絵図けの作品ばかり



ヨーロッパ人があご髭を洗うために作ったものとか



ひょうたんと鯰



栗田美術館で、私財を投げ打って買い戻した功績は、素晴らしいと山下さんがおっしゃっていました。



帰りの上越新幹線でも話は弾みました



モノレールの中。



それでは皆さん又来年迄。お元気で